

Microsoft (R) Windows (R) 2000/XP
F3972T110, FTRF-T110 ショートレンジタイプRFIDタグリーダライタドライバ
F3972T120, FTRF-T120 ミッドレンジタイプRFIDタグリーダライタドライバ
F3972T121, FTRF-T121 新ミッドレンジタイプRFIDタグリーダライタドライバ
F3972T130, FTRF-T130 ロングレンジタイプRFIDタグリーダライタドライバ

All Rights Reserved, Copyright (C) 富士通株式会社 2003-2007

1. 動作環境

Windows 2000 Professional 日本語版
Windows XP Professional 日本語版

2. ドライバ解凍方法

ダウンロードしたファイルは自己解凍書庫になっています。
適当なディレクトリにダウンロード後、実行して解凍してください。
ダウンロードしたファイルがあるディレクトリに「RFIDTagRWDriverV00L25」フォルダが作成され、そのフォルダの下にドライバインストール用ファイルが解凍されます。

解凍後のファイル一覧

- RFRW_Drv.dll
- RFRW_DrvDLL.ini
- RFRW.inf
- RFRW.sys
- setup.bat
- drvcopy.bat
- RFRWFirm.dwl
- RFRWFirm03.dwl

3. ドライバ新規インストール方法

本ドライバは、以下の方法でインストールしてください。（ドライバ更新時は、4項を参照ください。）

なお、インストール元は必ずしもフロッピーディスクである必要はありません。以下ではフロッピーディスク a: にドライバインストール用ファイルがあるものとして説明します。

- (1) リーダライタ装置は、まだPCに接続しないでください。
- (2) 管理者権限を持つアカウント（Administratorsグループに属しているアカウント）でログオンしてください。
- (3) a: ドライブに本ドライバの記録されたディスクを挿入してください。
- (4) [スタート]メニューから[ファイル名を指定して実行...]を選択してください。
- (5) "a:¥setup.bat" と入力し、[OK]ボタンを押してください。
コンソール画面が出て、インストールが始まります。
- (6) インストールが正常終了すると、コンソール画面に
" 正常にドライバセットアップが完了しました。"
のメッセージが出ます。
- (7) コンソール画面を閉じてください。
RS232Cドライバのインストールはこれで完了です。USBドライバのインストールを行う場合は、引き続き(8)以降を実施してください。
- (8) リーダライタをUSBケーブルでPCに接続してください。
以降は、Windows2000の場合は(10)へ、WindowsXPの場合は(20)へお進みください。
なお、リーダライタをUSBケーブルでPCに接続して何も表示されなければ、すでにインストールは完了済みです。(30)へ進んでください。

※Windows2000の場合

- (10) 「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」ダイアログが表示されたら、「次へ」ボタンを押してください。
- (11) 「ハードウェアデバイスドライバのインストール」ダイアログが表示されたら、「デバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」を選択し、「次へ」ボタンを押してください。
- (12) 「ドライバファイルの特定」ダイアログが表示されたら、「場所を指定」を選択し、「次へ」ボタンを押してください。
- (13) 「製造元のファイルのコピー元」入力エリアに「a:¥」と入力し、「OK」ボタンを押してください。
- (14) 以下のように表示されたら、「次へ」ボタンを押してください。

このデバイスのドライバが見つかりました。このドライバをインストールするには、[次へ]をクリックしてください。

a:¥rfrw.inf

- (15) 「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」ダイアログが表示されたら、完了ボタンを押してください。インストールは完了です。(30)へ進んでください。

※WindowsXPの場合

- (20) 「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」ダイアログが表示されたら、「ソフトウェア検索のため、Windows Updateに接続しますか？」に

対して「いいえ、今回は接続しません(T)」を選択し、「次へ」ボタンを押してください。

「インストール方法を選んでください。」に対して「一覧または特定の場所からインストールする」を選択し、「次へ」ボタンを押してください。

- (21) 「次の場所で最適のドライバを検索する」を選択し、「次の場所を含める」を選択後、入力エリアに「a:¥」と入力し、「次へ」ボタンを押してください。
- (22) もし以下のメッセージが表示された場合、続行ボタンを押してください。表示されない場合は、次へ進んでください。

このハードウェア
RFRW.Sys FUJITSU RF tag RW

を使用するためにインストールしようとしているソフトウェアは、Windows XPとの互換性を検証するWindowsロゴテストに合格していません。
(このテストが重要である理由)

インストールを続行した場合、システムの動作が損なわれたり、システムが不安定になるなど、重大な障害を引き起こす要因となる可能性があります。今すぐインストールを中断し、Windowsロゴテストに合格したソフトウェアが入手可能かどうか、ハードウェアベンダーに確認されることを、Microsoftは強くお勧めします。

- (23) 「新しいハードウェアの検索ウィザードの完了」ダイアログが表示されたら、完了ボタンを押してください。インストールは完了です。
(30)へ進んでください。

- (30) フロッピーディスクをフロッピードライブから抜いた後、Windowsの再起動後、以下を実施してドライバが正常にインストールされているか確認してください。

- a) Windowsディレクトリ（一般的にはC:\WINNT又はC:\WINDOWS）の下
のRFRW_Drv.dllを右クリックし、「プロパティ」→「バージョン情報」
タブ→「詳細」の「項目」欄の「製品バージョン」を選択し、「値」
が「0.0.0.21」であることを確認。
- b) USB接続の場合、以下の確認を実施してください。
Windowsの「スタート」→「設定」→「コントロールパネル」→
「システム」→「ハードウェア」タブ →「デバイスマネージャ」
を開き、「USB(Universal Serial Bus)コントローラ」をダブルクリ
ック→「RFRW.Sys FUJITSU RF tag RW」を右クリック→「プロパ
ティ」を選択→「ドライバ」タブ→「ドライバの詳細」→「ファイルバ
ージョン」が「V1.000」であることを確認。

注) WindowsXPの場合、接続するPCのUSBコネクタ差込口毎に、リーダライタの初期接続時、『新しいハードウェア検出ウィザード』のウィンドウが表示されます。(USBハブを使用した場合も、ハブのUSBコネクタ差込口毎に、同様に表示されます。) その場合も、上記と同様の手順にて、ドライバインストール作業を行ってください。

4. ドライバ更新方法

本ドライバは、以下の方法で更新してください。(新規インストール時は、3項を参照ください。)

なお、インストール元は必ずしもフロッピーディスクである必要はありません。

以下ではフロッピーディスク a: にドライバインストール用ファイルがあるものとして説明します。

- (1) リーダライタ装置は、まだPCに接続しないでください。
- (2) 管理者権限を持つアカウント (Administratorsグループに属しているアカウント) でログオンしてください。
使用しているアプリケーションは、すべて閉じてください。
- (3) a:ドライブに本ドライバの記録されたディスクを挿入してください。
- (4) [スタート]メニューから[ファイル名を指定して実行...]を選択してください。
- (5) "a:¥setup.bat" と入力し、[OK]ボタンを押してください。コンソール画面が出て、インストールが始まります。
- (6) インストールが正常終了すると、コンソール画面に
" 正常にドライバセットアップが完了しました。" のメッセージが出力されますので、確認してください。
- (7) コンソール画面を閉じた後、リーダライタをUSB又はRS232CケーブルでPCに接続してください。
その後、(30)へ進みドライバが正常にインストールされているか確認してください。

※注意事項

本ドライバは、ショートレンジタイプとミッドレンジタイプとロングレンジタイプのRFIDタグリーダライタ共通ドライバです。
PCへの最初のドライバインストールをあるタイプの装置で行った場合、後に他のタイプの装置をUSBで接続すると、「新しいハードウェアの検索ウィザードの開始」が表示され、ドライバインストールを要求されます。
その場合は、上記(8)からの手順にてインストールを実施してください。